

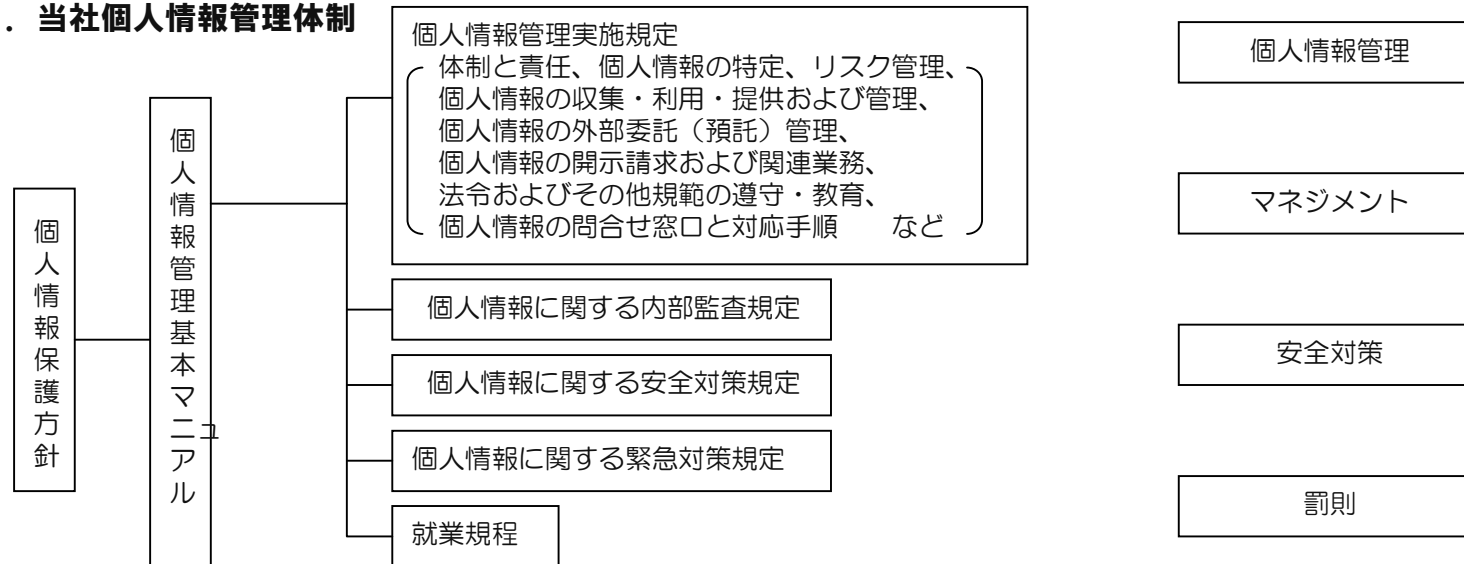
個人情報保護法に対する取り組み

1. 顧客情報保護に関する基本姿勢

ネットワーク社会における企業としての責務

個人情報を適切に取り扱い、それを保護することは企業の社会的な責務であり、ひいては企業存続のための必要条件となっています。例えば、社員による顧客名簿の不正売買やメールマガジンの配信ミスによる顧客情報の流出事故等があれば、社会的問題に発展し、会社の信用を著しく失墜させ、業績にも多大な影響を及ぼすこととなります。

2. 当社個人情報管理体制



3. Pマーク（プライバシーマーク）の認定

個人情報を保護する企業を示す信頼のマーク、Pマーク（プライバシーマーク）の認定を受けています。（2006年11月28日認定）

